

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.48

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	継続	事務事業名	国民健康保険料収納対策事業	担当部署	健康福祉部 保険課	
総合計画体系				根拠法令 計画など	国民健康保険法、鳴門市国民健康保険条例等	
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり		事業 期間	開始	平成 <input type="text" value=""/> 12 年度
政策(中項目)	1	ひとにやさしく健康で安らげるまち なると				終期
(小項目)					未定 <input type="text" value=""/>	
施策	8	国民健康保険制度の円滑な実施				
基本事業	1	健全財政の確立				
<input type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無 <input type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無 <input checked="" type="checkbox"/> SRP2020該当の有無						
<input type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求 <input type="checkbox"/> ポートレース鳴門まちづくり基金活用予算要求						

◎事業概要 (PLAN)

目的	国民健康保険及び介護保険、後期高齢者医療制度にかかる保険制度の安定経営を図るため、保険料収納率の向上及び納付義務者の利便性向上を図るための対策を講じる。		事業 内容 (R1)	①納付勧奨の実施 滞納者に対して、文書による催告及び夜間を利用した納付相談窓口の開設等により納付交渉を随時行うとともに、嘱託収納員による臨戸徴収を実施し、収入未済額の縮減を図る。 ②口座振替利用の促進 当初納付書及び保険料更正通知書等に口座振替郵送用依頼書を同封し、口座振替加入促進を図る。 ③財産調査の実施 財産調査実施により納付者の納付能力の把握に努める。				
実施方針	①納付勧奨の実施 ②口座振替利用の促進 ③財産調査の実施			当初からの 変更点				
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	催告等発送数(国保)	11,423	10,921	13,000	13,000	13,000	枚
	2							
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>	指標名		平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
	国民健康保険料収納率(現年度)		95.9	95.9	94.3	94.3	94.3	%

事業の 実施内容 推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	各年度の実施(予定)内容	①納付勧奨の実施 ②口座振替利用の促進 ③財産調査の実施	①納付勧奨の実施 ②口座振替利用の促進 ③財産調査の実施	①納付勧奨の実施 ②口座振替利用の促進 ③財産調査の実施	継続	継続
事業費推移 (千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度
	計	当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額	7,803	7,803

事務事業名	国民健康保険料収納対策事業
-------	---------------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業 実施 内容	令和元年度実施内容		①滞納者に対して、電話催告や臨戸訪問等による納付交渉を随時行い、収入未済額の縮減を図った。また、通年的に嘱託収納員による臨戸徴収を実施するとともに、収納状況等の情報交換を行う「定期的ミーティング」を行うなど、職員との連携強化や技術の向上を図った。 ②口座振替郵送用依頼書を窓口及び郵送等で配布し、納付者に保険料納付の利便性や納め忘れ防止効果のある口座振替への切り替えを促した。 ③夜間を利用した納付相談窓口を開設するなど滞納者との接触を図り、生活状況や収入状況の把握に努め、滞納者の状況に即した柔軟な対応の実施につなげた。					
	指標名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	催告等発送数(国保)	10,921	11,192	13,000	13000	13,000	枚
	2							
成果指標 <small>対象にどのような効果があったかを示す指標</small>	国民健康保険料収納率(現年度)		95.9	95.3	94.3	94.3	94.3	%
	目標達成率(実績/目標)			101.1				%
事業費推移 (円)	年度		平成30年度決算	令和元年度決算				
				前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費	
	計		7,984,118	0	9,615,404	0	9,615,404	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	
		使用料・手数料	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	
一般財源		7,984,118	0	9,615,404	0	9,615,404		

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況		計画どおり		事業全体の進捗状況		計画どおり	
成果指標に対する評価	指標名	国民健康保険料収納率(現年度)		成果指標に対する所見	目標収納率は達成できたものの、昨年度より減少していることから、今後も継続して収納率向上を図る必要がある。		
	目標	94.3	%				
	実績	95.3	%				
	評価	A:目標を達成できた					

◎今後の方向性(ACTION)

課題	①夜間納付相談、電話催告などを継続し、滞納者との接触機会に努める。資力がありながら納付の求めに応じない滞納者については、生命保険や預貯金等の調査などを実施し、滞納整理を進める。 ②口座振替加入促進の取り組みを進めていく必要がある。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	令和2年度	①保険料納付コールセンターを開設し、民間事業者へ委託することにより、民間事業者ならではのスキルやノウハウを活用しつつ、累積滞納の未然防止に努める。 ②当初納付書及び保険料更正通知書等に口座振替郵送用依頼書を同封し、申込手続きの簡素化を図る。			
	令和3年度	収納率向上の取り組みの継続			